

Books - 本 -



『90歳セツの新聞ちぎり絵』 木村 セツ 著 里山社 刊
 『「好きなこと」で、脳はよみがえる』 瀧 靖之 著 大和書房 刊
 『目の見えない白鳥さんとアートを見に行く』 川内 有緒 著 集英社インターナショナル 刊
 『凸凹あいうえおの手紙』 別司 芳子 著 くもん出版 刊
 『今日はヒョウ柄を着る日』 星野 博美 著 岩波書店 刊

著者は90歳で始めたちぎり絵で、その才能が開花した。かわいらしくユーモアもあり、精緻な作品をその過程とともに、日常の一言も添えて紹介している。

脳は「ワクワク状態」を保つことで、活性化し続ける。無理なく健康な脳を生涯維持し、活発にする方法を紹介している。

全盲の白鳥さんは、年に何十回も美術館に通う。目の見えない人や見えなくても、関係なく主観で楽しむことができる、そんな底力がアートにはある。

目の不自由な人に、交流会の案内を伝えたい。そのうだ、点字で手紙を書けばいいと気づいた。何度も一字一字確かめながら打っていく。巻末には点字の手紙が付いている。

戸越銀座商店街で、おばあちゃんたちがまとう「ヒョウ柄」の存在に気がついた。絶対的存在意義のある「ヒョウ柄」を題材に、あやしくも切ない、ユーモアあふれるエッセイ。

図書館だより ☎22-0002

Vol.193 「読書で脳トレ」

読書が趣味、習慣という人も多いのではないのでしょうか。そして、読書が脳にさまざまな良い影響を与えるということは、広く知られていることです。また、毎日の暮らしに楽しみの種を見つけるのに、読書はとても良い方法で、高齢者の方にこそ読書をおすすめします。ストレスの軽減や、安眠、認知症予防のため、一日の予定の中に、読書の時間を組み入れてみませんか。

おはなし会(絵本などの読み聞かせ)

毎週水曜日 10時30分～11時(対象:0歳～2歳)
 毎週土曜日 10時30分～11時(対象:幼児～小学生)
 定員:5組程度(先着順・申し込み不要)

FMradio FMラジオで市の情報を発信中

▷おおさきエフエム放送
 83.5MHz(<http://oosaki-fm.or.jp/>)
 月～金曜日 ①7:30～7:35 ②12:00～12:05 ③17:50～17:55
 土曜・日曜日 ①8:00～8:10 ②12:00～12:10 ③19:00～19:10

9月の移動図書館「きらり号」

古川地域	7日(水)・21日(水)	9:45～10:30 清滝地区公民館
松山地域	2日(金)・16日(金)	9:50～10:35 松山駅前区集会所
	9日(金)・30日(金)	11:10～11:55 下伊場野水辺の楽校駐車場 9:50～10:35 松山公民館
三本木地域	2日(金)・16日(金)	13:40～14:25 三本木総合支所駐車場 14:50～15:40 南谷地集会所
鹿島台地域	9日(金)・30日(金)	11:05～12:05 鹿島台総合支所駐車場
		13:25～14:25 鹿島台公民館 14:55～15:25 旧鹿島台第二小学校
岩出山地域	14日(水)・28日(水)	13:30～14:15 あ・ら・伊達な道の駅 14:45～15:30 スーパーセンターラスト岩出山店
	7日(水)・21日(水)	11:00～11:45 真山地区公民館 13:40～14:25 有備館の森公園駐車場 14:50～15:35 ウジエスーパー岩出山店
鳴子温泉地域	14日(水)・28日(水)	10:10～10:55 鳴子総合支所駐車場
		11:20～12:05 川渡地区公民館 10:40～11:25 鬼首地区公民館
田尻地域	8日(水)・22日(水)	13:05～13:50 中山コミュニティセンター 14:15～15:00 湯めぐり駐車場
		10:35～11:35 大貫地区公民館 13日(水) 13:05～14:00 沼部公民館 14:25～15:20 ウジエスーパー田尻店

※悪天候などの事情で、運行を中止・変更する場合があります。

第26回おおさき中学校生徒会サミットが開催されました



▲田尻中学校生徒会が、ホスト校として運営を行いました



▲画面を通して、積極的な意見交換を行いました

7月29日、市内11の中学校などを会場に、「第26回おおさき中学校生徒会サミット」が開催されました。

今回のテーマは、「考えよう！メディアとの付き合い方」と題し、第一部「懇親の部」と第二部「話し合いの部」の二部構成で進められました。

第一部では、各校の学校紹介や生徒会活動の紹介、また

学校の特色ある行事などをプレゼンテーション資料を用いて、丁寧な説明がありました。

第二部では、各校が取り組んでいた、「OMC(おおさきメディアチャレンジ)」について、スマートフォンなどのメディアの問題点や、その改善に向けた取り組みを紹介しました。

このサミットで古川西中学校から発表された「いじめ防止啓発動画」は、市ウェブサイトで紹介される予定です。ぜひ見てください。

まちの話題や出来事、ニュースをお届けします！

CITY TOPICS

令和4年7月の大雨災害の復旧活動に姉妹都市から応援職員の派遣がありました



▲①②災害証明に係る被災した家屋の調査、③④道水路などの被災箇所の調査

7月15日から16日の大雨による被害の支援活動として、姉妹都市の愛媛県宇和島市と富山県黒部市から、応援職員の派遣がありました。

7月20日から8月10日にかけて、延べ12人の応援職員が、災害証明に係る被災した家屋の調査や道水路の被災箇所の調査を行いました。

応援職員は「災害が起きてからの初動活動などを聞き、勉強になった」、「一日も早い復旧を祈っている」、「災害への対応に、自治体間の相互協力が必要だと感じた」と話していました。

市は、近年多発している災害に備え、宇和島市と黒部市それぞれと、災害時等相互応援協定を締結しています。

応援職員の派遣以外にも、姉妹都市をはじめ、自治体や企業、団体などから、物資の支援、義援金などが寄せられています。